

このままでは介護も国保も値上げ？ 区独自の負担軽減策が必要です

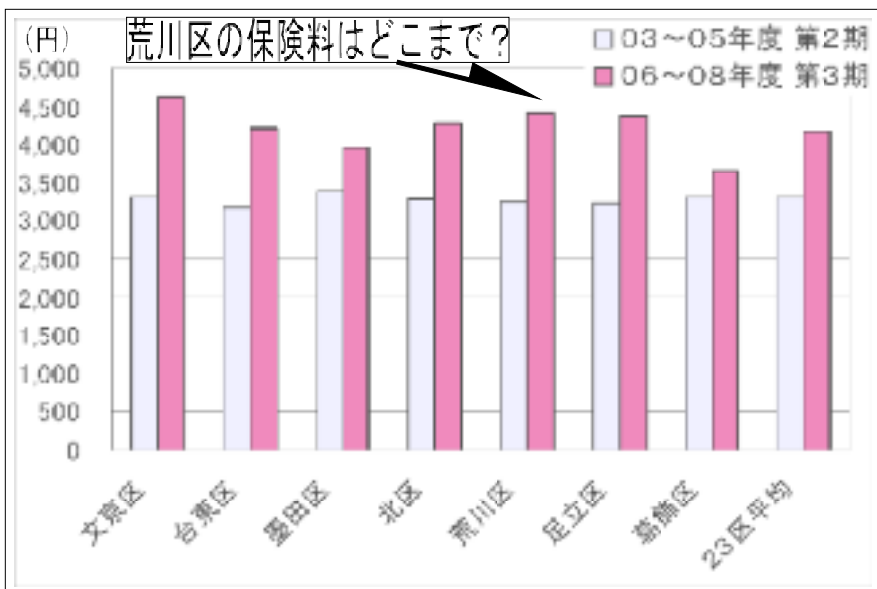


この町で住み続けるには...

準備基金の少ないところは、大幅値上げの予測です。隣接区と比較すると荒川区は、文京区に次いで高い基準介護保険料であり準備基金も少

こんな時だからこそ値上げを抑えて暮らしを守る自治体の役割発揮を

この四月から介護保険の改定が行われますが、荒川区は、国の動向など理由に未だ「介護保険料」の試算を発表していません。他区では、試算を公表しているところもあります。準備基金の少ないところは、大幅値上げの予測です。隣接区と比較すると荒川区は、文京区に次いで高い基準介護保険料であり準備基金も少



	03~05年度 第2期	06~08年度 第3期	09~11年度 第4期 試算	準備基金 積立残
文京区	3,317	4,633		5.1億
台東区	3,180	4,217		3.4億
墨田区	3,390	3,960	4200	10.2億
北区	3,294	4,283	4000以下	30.0億
荒川区	3,244	4,428		3.3億
足立区	3,217	4,380	4550	6億
葛飾区	3,320	3,650		1.7億
23区平均	3,304	4,156		

入はダメ」といつています。その前に国庫負担を増額して国の責任を果たすべきです。同時にこの不況下、区独自に一般財源を投入して「値上げ」を抑えてこそ「区民の安心の砦」と言えるのではないのでしょうか。(左のグラフ表を参照)

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース 号外

2009年1・2月号号外
発行 日本共産党区議会
区議団控室
3802-4627
fax 3806-9246
E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

【2面】
保育問題など特集。
生活・法律相談の
ご案内も掲載してい
ます。ご覧下さい



か問わ
ときで
にどう
区民の
円の基
た300
区が積
いまこ
も底が
ままでは暮らしも地域経済の保険料が引かれる...このままでは暮らしも地域経済も底が抜けてしまいます。区が積み立てた300億円の基金を区民のためにどう使うか問われるときです。

国保料も値上げの動き
二重三重の負担増ストップ
加えて23区区長会は、1月16日国民健康保険料の値上げを確認。内容は、均等割を300円値上げするなど1人平均1000円弱の値上げというものです。暮らせない年金からさらに値上げされた介護や国保の保険料が引かれる...このままでは暮らしも地域経済も底が抜けてしまいます。区が積み立てた300億円の基金を区民のためにどう使うか問われるときです。

横山幸次区議のホームページをご覧ください
区政や区議会から町の話まで...



横山区議のホームページは、区政や町の話を中心に情報提供や私たちの考えなどお知らせしています。



グーグルなどで「横山区議」と入力して検索してください。ぜひご覧いただき、みなさんの声をお寄せ下さい。

区内7番目の特養ホームを誘致か?! 施設・サービス充実が保険料に...?

区内の特別養護老人ホームは、区立3ヶ所、法人立2ヶ所です。今後南千住リサイクルセンター跡地に誘致し6ヶ所。それでも待機者が700人を超えています。区は、7ヶ所目を誘致するようです。果たしてどこになるのか?また特養ホームが増えると保険料に跳ね返るのがいまの制度です。十分な介護サービスを提供し施設も充実すると保険料に跳ね返る(値上げ要因)のです。この解決には、自公政権の社会保障費削減をやめさせ国庫負担を増額させるしかないと思うのですが、みなさんはどうお考えですか。



グリーンハイム

みなさんのご意見をお寄せ下さい!

「子育てしながら働ける」地域社会を 保育園、学童クラブなど拡充は緊急

荒川区は、人口が20万を突破。増加の著しい南千住汐入地区では、学校も保育園も満杯。新年度の保育園申込状況（昨年12月27日現在）をみると、1才児など2倍の申込です。このままでは全区的に0才、1才、2才を中心に待機児童が大量に出ています。町屋地域は、充足しているように見えますが、保育園別、年齢別では、決して十分ではありません。また、学童クラブは、全区的に昨年より100人以上多い申込でさらに増加する可能性も。子どもが減っても保育需要は増えていきます。「子育てしながら働ける」環境整備こそ少子化対策の最優先課題です。共産党区議団は、当面の緊急対策と中長期の保育園整備を区の責任で進めるよう求める緊急申入れを行いました。引き続き区民の声で区政動かし切実な願い実現に力をつくします。



区に申入書を手渡す横山区議

保育園4月入所申込状況(08年12/22現在)

	0才	1才	2才	3才	4才	5才
南千住地域	59	115	60	37	10	5
	53	58	25	18	7	5
荒川地域	57	60	34	23	4	1
	41	55	35	20	8	7
町屋地域	32	56	36	16	3	1
	34	50	37	9	9	11
町屋保育園		16	38	7	2	0
		10	39	3	4	0
原保育園	3	0	40	0	1	0
	6	11	41	2	2	5
尾久隣保館	8	12	42	3	0	0
	13	14	43	3	2	5
上智厚生館	21	20	44	6	0	1
	15	15	45	1	1	1
尾久地域	36	66	46	20	2	1
	41	76	47	30	29	37
日暮里地域	46	62	48	16	3	0
	35	25	49	19	7	3

上段 = 申込人数(二重線内) 下段 = 受入可能人数

2009年度学童クラブ申込児童数(昨年12/27現在)

学童クラブ	1年	2年	3年	4年~	合計	受入数
四峡小	22	23	8	1	54	60
五峡小	26	23	16		65	60
七峡小	13	17	20		50	60
大門小	33	25	22		80	60
合計	94	88	66	1		
全区合計	540	489	395	8	1432	1265

昨年1/19日現在の申し込み = 1319人

保育園・幼稚園・学童クラブの増設に関する申し入れ

荒川区長 西川太一郎 殿

2009年1月20日

深刻な不況の影響や女性の就労拡大とともに、マンション建設とファミリー世帯の増加によって保育園・幼稚園・学童保育クラブの需要が高まっています。

子育てに欠かせないこれらの施設整備・増設が待ったなしです。

区内全域で保育園、学童保育クラブの入所枠を越えた申し込みが殺到しており、特に南千住東部地域や日暮里地域などを始め全域で具体的な対策が必要です。よって次のことを強く要請します。

記

- 1、区有地や適切な場所を選定して認可保育園の増設計画を緊急に明らかにすること。
- 2、認証保育所を誘致する場合には、適切な事業者を選定すること。
- 3、旧南千住幼稚園など区の施設の活用を緊急に検討すること。
- 4、過密な学童クラブの改善対策と増設を検討すること。

日本共産党荒川区議会議員団

くらし、介護、医療、雇用など労働問題…まず声をかけて下さい。解決の第一歩です。

日本共産党区議団町屋地域生活相談センター
(横山幸次区議事務所)



定例法律相談会

毎月 第1月曜

午後6時から8時

横山幸次区議事務所
(弁護士が相談をお聞きします)

なお、お急ぎの方は、ご相談下さい。
他の法律相談などご紹介いたします。

《相談は、常時受け付けています下記までご連絡ください。メールでも結構です。》

連絡先 TEL&FAX 3895-0504

(区役所控室 3802-4627)

(党地区事務所 3891-6682)

私たちは住民のくらしと命を守るネットワークをもっています。いつでもどこでも相談を「定例法律相談」は月一回開催。くらし・子育て・雇用など労働問題、税金・医療・介護など、国会、都議会の共産党議員団や各分野の専門家とも連携し、解決をはかっています。